

大和銀行の強みと特長



りそなグループの飛躍に向け、  
大和銀行は、『お客様にとって価値が高く、信頼できる銀行』を目指します。

# スーパー・リージョナル・バンクの実現に向け、

私たちは、地域との結びつきをさらに深めています。

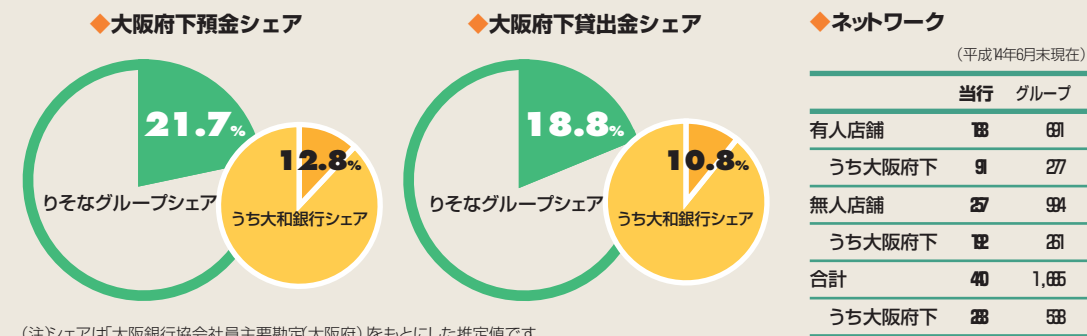
当行は、「地域に密着した信頼されるパートナー」となることを目指し、地域密着の業務運営を行っています。

特に関西では、地元関西経済の発展とそれを支える関西金融界の安定化が不可欠と考え、平成11年2月には、近畿銀行および大阪銀行(平成12年4月に合併、現在は近畿大阪銀行)との戦略的提携を、また平成12年10月には、奈良銀行との戦略的提携を行いました。さらに、平成13年2月には、当行と近畿大阪銀行は、なみはや銀行の営業を譲り受けました。

こうした一連の提携や営業譲り受けにより、関西での圧倒的なネットワークと営業基盤を構築し、個人や中小企業を中心としたお客様に、質の高い金融サービスを提供しています。

さらに、平成13年12月には、当行・近畿大阪銀行・奈良銀行の3行は、持株会社「大和銀ホールディングス」を設立し経営統合を行い、平成14年3月にはあさひ銀行の参画を受けました。今後、当行は、関西圏にも首都圏にも強固な基盤を有したりそなグループの中核銀行として、グループ他行との連携をさらに強化し、一層地域に密着した営業を展開していきます。

大和銀行の実績 (平成14年3月末)



# 大和銀行は . . . . .



これまで長年培ってきた信託業務の経験とノウハウを生かし、**RESONA**ますます高度化・多様化するお客様のニーズにお応えしています。

一段と高度化・多様化が進む資産運用・資産管理業務に迅速に対応し、お客様に最高水準の信託機能を提供するため、平成14年3月、当行は平成13年10月に設立した大和銀信託銀行に年金・法人信託業務を移管し、同部門を分社いたしました。

また、大和銀ホールディングスは、クレディ・アグリコルS.A.と資産運用・投資信託販売における業務提携を行うことで合意しており、大和銀信託銀行では、同グループのノウハウを活用した運用力の強化とコンサルティング力のレベルアップを図り、受託財産の一層の増強を目指しています。

当行は、大和銀信託銀行の代理店として、これまでと同様、年金・法人信託業務の受託を推進し顧客基盤の拡大を図っています。また、不動産業務・プライベートバンキング業務等についても、グループ各行との連携体制を強化し、ネットワークをフルに生かした推進を行っていきます。

## 中堅・中小企業、個人のお客様をバックアップし、 地域経済の活性化に取り組んでいます。

<個人のお客様>

ライフステージのさまざまな局面に応じて、お客様一人ひとりに適切なご提案を行い、「親身になって」お客様とのリレーションシップを確立していきたいと考え、「定期預金」「投資信託」「住宅ローン」「ダイレクトチャネル」など、個人のお客様の多様化するニーズにお応えするための新商品の開発とサービスの提供を行っています。

<法人のお客様>

中堅・中小企業の皆様の資金ニーズにお応えし、地域の発展に貢献するため、「中小企業特別ファンド」「新型期限一括無担保融資」(大阪府信用保証協会提携)をはじめとした各種ご融資や、株式公開を指向される企業の皆様にお応えする投資ファンド「ベンチャーファンドⅡ」の取り扱いを開始しております。